

2024年6月12日

明治安田

×



×



RENOFA
YAMAGUCHI FC

山口県内の小中学生の体力向上に資するプロジェクトをスタート！

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、山口県が企業版ふるさと納税の対象事業として実施する「プロスポーツチーム等と連携した子どもの体力向上・運動習慣の定着を図る事業」へ、2,000万円の寄附を実施いたしました。この寄附金を活用し、山口県とレノファ山口FCとの協業による、「山口県内の小中学生の体力向上に資するプロジェクト」をスタートします。

本プロジェクトでは、山口県内の2022年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査^(注1)の合計点平均が、過去最低値を記録したことを課題と捉え、同テストの「体力合計点」が全国平均以上となることを継続的にめざします。そのために、保護者・教員・地域住民が一体となり、子どもに対して運動の重要性を啓蒙する他、継続的に運動に取り組む環境を整備してまいります。

具体的には、6月から10のモデル校で「新体力テスト」を実施する際、レノファ山口FCからトップチーム選手・アカデミーコーチ等を派遣し、プロスポーツ選手とのコミュニケーションを通じて、運動の楽しさや大切さを知る機会を提供することで、子どもの運動への関心や運動意欲の向上を図ってまいります。また、運動機会促進のため、3者で協働し、子どもの発達の段階に合わせた運動動画（小学校低学年・中学年・高学年、中学生向けの4種類）の制作・普及活動を実施します。

当社は、2020年度から本格展開している「地元の元気プロジェクト」^(注2)にて、各地域の健康・介護・子育て・結婚・教育・文化・まちづくり・防災・環境等の地域課題に対して、自治体や企業等との協業で地域貢献に取り組んでおります。

今後も、さまざまな地域の個別課題の解決のために、全国の自治体やJリーグ全クラブ等、一般社団法人日本女子プロゴルフ協会（JLPGA）との協業に加え、各地域の地元企業や学術機関等とも連携しながら、地方創生の推進に取り組んでまいります。

（注1）全国体力・運動能力・運動習慣等調査は、子どもの体力や運動能力の低下が問題になるなか、文部科学省が、全国の国公私立の小学5年生と中学2年生を対象に、握力や50メートル走など体力・運動能力に関して8種目を実施するほか、生活習慣や食習慣・運動習慣などについてアンケート調査を実施し統計をとることで、子どもの体力向上に活用している

（注2）「つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。」をコンセプトに、地域の橋渡し役として「社会的なつながり」を提供し、地域のみならずと各地域の資源・コミュニティをつなげることで、豊かな地域づくりへの貢献をめざす取組み
プロジェクト詳細：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/jimotonogenki/>

【ご照会先】
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

明治安田生命保険相互会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

ひとに健康を、まちに元気を。

みんなの
健活
プロジェクト



○6月11日（火） 企業版ふるさと納税に係る寄附金の受領と感謝状贈呈式の様子



【全体写真】

(前列)

左：株式会社レノファ山口 代表取締役会長 小山 文彦 氏
中：山口県知事 村岡 嗣政 氏
右：明治安田生命保険相互会社 執行役員 中国・四国地域リレーション本部長 神田 智尚

(後列)

左：山口県教育長 繁吉 健志 氏
中：明治安田生命保険相互会社 山口支社長 北島 孝俊
右：明治安田生命保険相互会社 中国・四国公法人部長 加見 英之



【感謝状贈呈の様子】



【贈呈式の様子】

以 上